

## ●レクリエーション・サポーター研修で仲間を増やしましょう！

2018年10月1日から、新しい研修プログラムがスタートしました。だれでも指定の研修会を終了することで、公益財団法人日本レクリエーション協会に登録できる制度です。レクリエーションの基本的な考え方、現場ですぐに使えるポイントなど、入門的な知識を短時間で効率的に学ぶことができ、以下の3つの研修プログラムが用意されています。

### ○ グループレクリエーション・サポーター研修

学校、地域や職場など、さまざまな対象者が集まった場面において、全体の雰囲気や和らげ、集まった参加者の一体感や安心感を高めながら、楽しい時間をつくるためのレクリエーション支援の基本を学びます。

### ○ 介護レクリエーション・サポーター研修

介護の現場において、レクリエーション活動をとおして利用者との信頼関係や、利用者同士のコミュニケーションを深め、前向きな気持ちを引き出すためのレクリエーション支援の基本を学びます。

### ○ 学校レクリエーション・サポーター

学校現場において、レクリエーション活動をとおして、教師と子ども、子ども同士の信頼関係づくりを促進し、一人ひとりが自己を発揮しながら互いに認め合う良好な集団づくりを進めるためのレクリエーション支援の基本を学びます。

3つのレクリエーション・サポーター研修のプログラムや、支援の考え方に大きな違いはありません。心の壁を取り除く「アイスブレイキング」と信頼関係を築く「ホスピタリティ」を中心に、レクリエーション支援の基礎を体験的に学習することができます。

## ●登録と登録者の特典

都道府県レクリエーション協会や、各種団体が開催する研修会を受講し、終了した方はレクリエーション・サポーターとして、（公財）日本レクリエーション協会に登録することができます。登録費用は無料で、登録更新の必要はありません。

登録者は、レクリエーション活動で活かせるあそびの情報を検索することができます。また一般には公開されていないレクリエーション記事や、都道府県レクリエーション協会のセミナー情報などを閲覧できるほか、スキルアップに役立てることができる各種セミナー情報なども得ることができます。さらに、レクリエーション公認指導員資格取得時には、学習時間の一部免除を受けることができるなど、さまざまな特典を受けることができます。